

令和2年度 第26回東関東アンサンブルコンテスト 実施方法について（令和3年1月4日現在）

初春を迎えるにあたり、この度の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。また、最前線で国民の健康福祉に貢献してくださっている医療従事者、介護従事者の皆様に対し心より敬意を表します。

さて、令和3年1月23・24日に茨城県牛久市で行われる予定の第26回東関東アンサンブルコンテストの実施方法に関しまして、1月4日に常任理事会を開催し、以下のように決定いたしましたのでお知らせいたします。

- ① 1月4日時点の状況では当初の計画通り、ステージ演奏を審査する方法を無観客で実施する。
- ② 今後、1都3県（神奈川・千葉・埼玉）に対し、最速で1月7日には緊急事態宣言が発出されることが予想される。これを受けた各県単位の対応を見極め、臨時の理事会を開催し、遅くとも1月18日までには最終的な実施方法を決定し、告知する。
- ③ 各出演団体においては、事前に配布いたしました「第26回東関東アンサンブルコンテスト 新型コロナ禍における開催にあたってのお願い」に則り、指定期間内に演奏データを、東関東吹奏楽連盟事務局に必ずお送りくださいますようお願いいたします。
- ④ 新型コロナによるアンサンブルコンテストの中止や実施方法の変更により、各参加団体に生じた損害等については、本連盟では一切責任を負いませんのでご了承ください。

令和3年1月5日

東関東吹奏楽連盟
理事長 石塚 武男